

令和 6 年 5 月 1 日

盛岡市長 内 舘 茂 様

申請者の住所 盛岡市●●-●●
申請者の氏名 盛岡 太郎 (※)
(団体の場合は、団体名及び代表者名)
※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

補 助 金 交 付 申 請 書

次の補助事業について、盛岡市補助金交付規則（昭和 50 年規則第 27 号）第 4 条の規定により、関係書類を添えて補助金の交付を申請します。

事業実施年度	令和 6 年度
補助金の名称	盛岡市電気柵設置費等補助金
交付を受けようとする 補助金の金額	78,000 円
事業実施期間	令和 6 年 6 月 1 日 ～ 令和 6 年 7 月 30 日
関係書類	1 補助金交付申請書 2 事業計画書 3 収支予算書 4 見積書の写し 5 農地等の所在を示す地図 6 電気柵設置前の写真（修理又は改良の場合にあっては、既存の電気柵の設置状況が確認できる写真） 7 その他市長が必要と認める書類
連絡先及び団体の場合 の担当者氏名等	電 話 番 号：090-XXXX-XXXX 担当者所属、氏名：

コメントの追加 [A1]: 事業費のうち対象経費の 3 分の 1（千円未満切り捨て）となります。

なお、計算後の額が、100,000 円を超える場合は、100,000 円が上限となります。

※事業費は 2 者以上の見積額のうち最も低い金額のものとしてください。

※消費税の課税事業者は、事業費を 3 分の 1 した額から、消費税相当分を除いた額（千円未満切り捨て）で計算してください。

※消費税の免税事業者、簡易課税事業者等は、税込価格で計算してください。

コメントの追加 [A2]: 余裕を持った事業期間を設定してください。

※申請書に記載した期間内に事業が完了しない場合は、別途、市から書類の提出を求める場合があります。

コメントの追加 [A3]: 団体の場合のみ担当者の所属と氏名（フルネーム）を記載してください。

事業計画書

事業の目的	有害鳥獣による農作物被害を防止するため、農地等の周囲に電気柵を設置等することにより、収量の安定や農家収益の向上に資することを目的とする。
事業の内容	① 設置等区分 ☒ 電気柵の新規設置 ☐ 設置済みの電気柵の修理又は改良 ②受益面積 <u>90</u> a ③延長（周囲） <u>480</u> m ④事業費 <u>254,567</u> 円 ⑤設置圃場 <u>盛岡市若園町2-18</u> ⑥圃場区分 ☒ 出荷又は販売を目的として農産物を生産する圃場である。 ☐ 出荷又は販売を目的として農産物を生産する圃場ではない。 ⑦対象作物等 <u>水稲、野菜</u> ⑧対象鳥獣 <u>ニホンジカ、イノシシ</u> ⑨事業着手完了（予定）年月日 着手（予定）年月日 令和6年6月1日 完了（予定）年月日 令和6年7月30日
事業の効果	・ 農地等における電気柵設置等後の農作物被害の減少 ・ 農地等における電気柵設置等の前後を比した農作物の被害金額の減少及び収穫量の増加
補助金の交付を受けようとする理由	野生動物による農作物被害の防止をし、農作物の収量の安定及び収益の向上を図るため。
備考（その他）	

コメントの追加 [A5]: ④の事業費は、対象外経費を含み、かつ消費税込みの額を記載してください。
※事業費は2者以上の見積額のうち最も低い金額のものとしてください。

コメントの追加 [A4]: ②は、設置する圃場の面積をアール単位で記載して下さい。
③は、設置する圃場の周囲の延長（電気柵で囲んだ時の長さ）を記載して下さい。
④は、設置に要する費用（2者以上から徴取した見積書のうち最も低い見積書の金額 ※対象外経費を含む）を記載して下さい。
⑤は、電気柵を設置する圃場の住所を記載してください。
⑨は、様式第1号の「事業実施期間」と整合を図ってください。

事業計画書

事業の目的	有害鳥獣による農作物被害を防止するため、農地等の周囲に電気柵を設置等することにより、収量の安定や農家収益の向上に資することを目的とする。
事業の内容	② 設置等区分 ☐ 電気柵の新規設置 ☒ 設置済みの電気柵の修理又は改良 ②受益面積 90 a ③延長（周囲） 480 m ④事業費 254,567 円 ⑤設置圃場 盛岡市若園町 2—18 ⑥圃場区分 ☒ 出荷又は販売を目的として農産物を生産する圃場である。 ☐ 出荷又は販売を目的として農産物を生産する圃場ではない。 ⑦対象作物等 水稲、野菜 ⑧対象鳥獣 ニホンジカ、イノシシ ⑨事業着手完了（予定）年月日 着手（予定）年月日 令和6年6月1日 完了（予定）年月日 令和6年7月30日
事業の効果	・農地等における電気柵設置等後の農作物被害の減少 ・農地等における電気柵設置等の前後を比した農作物の被害金額の減少及び収穫量の増加
補助金の交付を受けようとする理由	野生動物による農作物被害の防止をし、農作物の収量の安定及び収益の向上を図るため。
備考（その他）	※修理又は改良の場合は内容を記入 例：電気柵の総延長を拡大するもの。段数を3段から4段に変更するもの。電源機器が故障しているため、買い替えするもの。

コメントの追加 [A7]: ④の事業費は、対象外経費を含み、かつ消費税込みの額を記載してください。

※事業費は2者以上の見積額のうち最も低い金額のものとしてください。

コメントの追加 [A6]: ②は、設置する圃場の面積をアール単位で記載して下さい。

総延長を拡大する場合は、拡大した受益面積分を記載してください。それ以外は全体の受益面積を記載してください。

③は、設置する圃場の周囲の延長（電気柵で囲んだ時の長さ）を記載して下さい。

総延長を拡大する場合は、拡大した延長分を記載してください。それ以外は全体の延長を記載してください。

④は、設置に要する費用（2者以上から徴取した見積書のうち最も低い見積書の金額 ※対象外経費を含む）を記載して下さい。

⑤は、電気柵を設置する圃場の住所を記載してください。

⑨は、様式第1号の「事業実施期間」と整合を図ってください。

様式第3号 収支予算書

収支予算書

1 収入の部 (単位：円)

収入の種類	予算額	内容説明（算出基礎等）
自己負担金	176,567	
盛岡市補助金	※ 78,000	
収入合計	254,567	

コメントの追加 [A8]: 事業費－補助金額で計算します。
(254,567 円－78,000 円＝176,567 円)

2 支出の部 (単位：円)

項 目	予算額	左のうち盛岡市補助金充当額	内容説明（算出基礎等）
資材費等	234,567	78,000	電気柵一式
施工費	18,000		
送料	2,000		
支出合計	254,567	※ 78,000	

コメントの追加 [A9]: 234,567 円の3分の1（千円未満切り捨て）
計算後の額が、100,000 円を超える場合は、100,000 円が上限となります。

※消費税の課税事業者は、事業費を3分の1した額から、消費税相当分を除いた額（千円未満切り捨て）で計算してください。

※消費税の免税事業者、簡易課税事業者等は、税込価格で計算してください。

コメントの追加 [A10]: 電気柵の設置にかかる施工費、電気柵の送料は補助対象外経費になります。

（見積書に当該経費が含まれている場合は、除外した金額で補助額を積算してください。

この例では、見積書の額：254,567 円－対象外経費：20,000 円＝補助対象経費：234,567 円。

補助額は、234,567 円の3分の1で、78,000 円（千円未満切り捨て）となります。）

※は、それぞれ一致するものとする。

様式第 13 号 補助事業完了報告書（第 14 条関係）

令和 6 年 8 月 1 日

盛岡市長 内 舘 茂 様

申請者の住所 盛岡市●●一●●
申請者の氏名 盛岡 太郎（※）
（団体の場合は、団体名及び代表者名）
※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

補 助 事 業 完 了 報 告 書

次の補助事業について事業が完了しましたので、盛岡市補助金交付規則（昭和 50 年規則第 27 号）第 14 条の規定により、関係書類を添えて実績を報告します。

事業実施年度	令和 6 年度
補助事業の名称	盛岡市電気柵設置費等補助金
補助事業完了年月日	令和 6 年 7 月 30 日
補助金の交付決定額	78,000 円
既交付済の補助金額	0 円
関係書類	1 補助事業完了報告書 2 実績報告書 3 収支決算書 4 電気柵設置後の写真（修理又は改良の場合にあつては、購入した資材及び修理又は改良後の部分が確認できる写真） 5 領収書の写し 6 その他市長が必要と認める書類
連絡先及び団体の場合の担当者氏名等	電 話 番 号：090-XXXX-XXXX 担当者所属、氏名：

コメントの追加 [A11]: 団体の場合のみ担当者の所属と氏名（フルネーム）を記載してください。

事業実績書

事業の実施期間	令和 6 年 6 月 1 日 ～ 令和 6 年 7 月 30 日
	①設置等区分 ☒ 電気柵の新規設置 ☐ 設置済みの電気柵の修理又は改良 ②受益面積 90a ③延長（周囲） 480m ④事業費 254,567円 実施の事業の内容 ⑤設置圃場 盛岡市若園町 2-18 ⑥圃場区分 ☒ 出荷又は販売を目的として農産物を生産する圃場である。 ☐ 出荷又は販売を目的として農産物を生産する圃場ではない。 ⑦対象作物等 水稲、野菜 ⑧対象鳥獣等 ニホンジカ、イノシシ
事業実施による効果	・ 農地等における電気柵設置等後の農作物被害の減少 ・ 農地等における電気柵設置等の前後を比した農作物の被害金額の減少及び収穫量の増加
備考（その他）	

コメントの追加 [A12]: 交付申請時の事業内容から変更が生じることが見込まれる場合は、あらかじめ市農政課あて御相談願います。（状況に応じて、補助金の変更交付申請の手続きを御案内します。）

事業実績書

事業の実施期間	令和 6 年 6 月 1 日 ～ 令和 6 年 7 月 30 日
実施の事業の内容	①設置等区分 ☐ 電気柵の新規設置 ☒ 設置済みの電気柵の修理又は改良
	②受益面積 90 a
	③延長（周囲） 480 m
	④事業費 254,567 円
	⑤設置圃場 盛岡市若園町 2-18 ⑥圃場区分
	☒ 出荷又は販売を目的として農産物を生産する圃場である。 ☐ 出荷又は販売を目的として農産物を生産する圃場ではない。
	⑦対象作物等 水稲、野菜
	⑧対象鳥獣等 ニホンジカ、イノシシ
事業実施による効果	・ 農地等における電気柵設置等後の農作物被害の減少 ・ 農地等における電気柵設置等の前後を比した農作物の被害金額の減少及び収穫量の増加
備考（その他）	※修理又は改良の場合は内容を記入 例：電気柵の総延長を拡大するもの。段数を 3 段から 4 段に変更するもの。電源機器が故障しているため、買い替えるもの。

コメントの追加 [A14]: ④の事業費は、対象外経費を含み、かつ消費税込みの額を記載してください。
※事業費は 2 者以上の見積額のうち最も低い金額のものとしてください。

コメントの追加 [A13]: 交付申請時の事業内容から変更が生じることが見込まれる場合は、あらかじめ市農政課あて御相談願います。（状況に応じて、補助金の変更交付申請の手続きを御案内します。）

様式第 15 号 収支決算書

収支決算書

1 収入の部 (単位：円)

収入の種類	予算額	決算額	備考
自己負担金	176,567	176,567	
盛岡市補助金	※ 78,000	78,000	
収入合計	254,567	254,567	

2 支出の部 (単位：円)

項 目	予算額	決算額	左のうち盛岡市 補助金充当額	備考
資材費等	234,567	234,567	78,000	
施工費	18,000	18,000		
送料	2,000	2,000		
支出合計	254,567	254,567	※ 78,000	
歳入歳出差引残額		0		

※は、それぞれ一致するものとする。

令和 6 年 8 月 1 日

盛岡市長 内 舘 茂 様

申請者の住所 盛岡市●●-●●
申請者の氏名 盛岡 太郎（※）
（団体の場合は、団体名及び代表者名）
※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

補 助 金 交 付 請 求 書

令和 6 年●●月●●日付け盛岡市指令 6 農政第●●号で交付決定を受けた補助金について、次のとおり請求します。

補助金の名称 (又は補助事業名)	盛岡市電気柵設置費等補助金			
補助金交付決定額 (確定額)	78,000 円			
前金払受領済額	0 円			
今回請求額	78,000 円			
振込先	金融機関名	●●銀行 ●●支店		
	口座の種類	普通	・ 当座	口座番号 1234567
		別段	・ 貯蓄	
	(フリガナ)	モリカ タロウ		
	口座名義	盛岡 太郎		
連絡先及び団体の 場合の担当者氏名 等	電 話 番 号	090-XXXX-XXXX		
	担当者所属、氏名			

コメントの追加 [A15]: 市から送付された交付決定通知書に記載の文書番号を転記してください。

コメントの追加 [A16]: 団体の場合のみ担当者の所属と氏名（フルネーム）を記載してください。

※申請書と振込先名義が異なる場合は、以下もご記入ください。
私に対する補助金の支払いは、上記口座名義人に委任します。

申請者氏名 (※)
※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

コメントの追加 [A17]: 通常は、記載不要です。

